

コンビ セオッテ

Baby Soft Carrier

取扱説明書



おんぶ

タテ対面だっこ

もくじ

● お使いいただく前に	
ご使用前に	1
本製品の使いかた	2
安全にお使いいただくために	3
各部のなまえ	7
● 装着前の準備 (タテ対面だっこ / おんぶ共通)	
装着前にベルトの長さを調節する	8
● タテ対面だっこで使うには	
くぐるだけ装着をする	9
取り付けてから装着をする	13
装着状態をチェックする	16
タテ対面だっこのはずしかた	17
● おんぶで使うには	
装着する	18
装着状態をチェックする	20
おんぶのはずしかた	21
● 首カクンサポートの使いかた	22
● お子さまの位置を調節する	23
● Q&A	25
● お手入れ	
本体のお手入れ	28
点検とアフターサービスについて	28
SG マークの被害者救済制度	29
品質保証書	30

★コンビ株式会社のホームページで、
使いかたを動画で確認することができます。

子守帯を3年以上ご使用の場合、生地などの
経年劣化により、本来の性能を果せず危険を
まねくおそれがあります。不測の事態に備えて
ご使用をお控えください。

品質保証書付



- 誤った使用方法でお子さまが傷を負う可能性がありますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
- 本製品を他のかたにお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡してください。

お使いいただく前に

ご使用の前に

このたびはコンビ セオッテをお買い上げいただき、ありがとうございます。
この製品は、お子さまを「だっこ」や「おんぶ」をして、外気浴、買い物のときなどに使用するための1人用子守帯です。ご使用の前に、「各部のなまえ」(7ページ)をご確認ください。

本製品を使用できるお子さまの月齢について

使いかたのスタイル	参考月齢				限度体重
	首がすわる (4ヵ月ころ)	腰がすわる (7ヵ月ころ)	24ヵ月	36ヵ月	
タテ対面だっこ	首すわり～ 24ヵ月まで				13kgまで
おんぶ	首すわり～ 36ヵ月まで				15kgまで

- なお、お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります。
- 冬場など厚着をしますと、お子さまの体格によっては使用できなくなることがあります。お子さまの体格を考慮し、無理のない服装でご使用ください。
 - 腰ベルトのサイズは120cmまでです。

本製品の使いかた

本製品を使って、お子さまを「タテ対面だっこ」「おんぶ」することができます。



タテ対面だっこ



おんぶ

- ▶ タテ対面だっこについては、「タテ対面だっこで使うには」(9 ページ)をご覧ください。
- ▶ おんぶについては、「おんぶで使うには」(18 ページ)をご覧ください。

タテ対面だっこについて

タテ対面だっこで使う際には、2種類の装着方法があります。ベビーベッドやテーブルなどがある室内で使う場合に便利な「くぐるだけ装着」と、お出かけ先で便利な「取り付けてから装着」があります。



くぐるだけ装着



取り付けてから装着

- ▶ くぐるだけ装着については、「くぐるだけ装着をする」(9 ページ)をご覧ください。
- ▶ 取り付けてから装着については、「取り付けてから装着をする」(13 ページ)をご覧ください。

安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や物的損害の大きさと危害の度合いを示すもので、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示	表示の内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

-  記号は警告・注意をうながす内容があることをお知らせするものです。

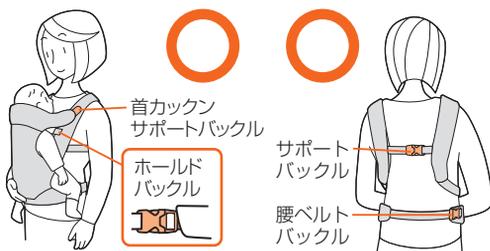
警告

【とめる】

ご使用の際は、以下のバックルを必ずとめてください。とめないで使用するとお子さまが落下するおそれがあります。

●タテ対面だっこする時

- 首カックンサポートバックル (左右)
- ホールドバックル
- サポートバックル
- 腰ベルトバックル



●おんぶする時

- 首カックンサポートバックル (左右)
- ホールドバックル
- サポートバックル
- 腰ベルトバックル



【調節する】

ご使用の際は、以下のベルトの長さを使用者の身体にあわせて必ず調節してください。お子さまと使用者の間にすき間がありすぎたり、左右のベルトの長さが違うと、お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

●タテ対面だっこする時

- 首カックンサポートベルト (左右)
- わきベルト (左右)



●おんぶする時

- 首カックンサポートベルト (左右)
- わきベルト (左右)



⚠ 警告

お子さまの乗せおろしは、**ソファや布団、ベッド、床の上など必ず安全な場所で行ってください。**不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。



使用中に走ったり、飛び跳ねたり45°以上の前かがみや横曲げなどの**無理な姿勢はしないでください。**お子さまが落下するおそれがあります。



だっこするときは、必ず手で支えてください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。



お子さまの顔が使用者の身体に密着する、あごが胸につくほど首が強く曲がるなど、**気道をふさぐ状態にならないよう注意してください。**



製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。



⚠ 注意

授乳後約30分以内や、連続2時間以上の使用はしないでください。お子さまや使用者に**思わぬ負担をかけるおそれ**があります。



お子さまの様子をときどき確認してください。異常が見られたときには、**すぐに使用をやめ**ください。



使用者が痛みや不快を感じたときは、**使用を中止**してください。



タテだっこの際、**足元が見えにくくなる**場合がありますので、歩行には**注意**してください。



タテだっこやおんぶの際、首カクンサポートを折って使うときには、お子さまの腕を首カクンサポートの上から出さないでください。落下のおそれがあります。



首がすわっていないお子さまに対しては、絶対にタテだっこやおんぶをしないでください。お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。



タテだっこやおんぶの際、お子さまの肩が首カクンサポートにあたってしまうときには、必ずお子さまの位置を調節してください。(23 ページを参照) あたったまま使用すると落下のおそれがあります。



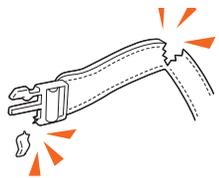
タテだっこやおんぶの際、お子さまのわきの下が子守帯のシートにあたってしまうときには、必ずお子さまの位置を調節してください。(24 ページを参照) あたったまま使用するとお子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。



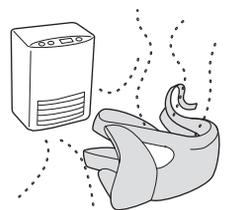
タテだっこやおんぶの際、腰パッドでお子さまの足をはさまないように注意してください。お子さまの足を圧迫するおそれがあります。



製品のほつれ、傷、やぶれを見つけたとき、またバックルなどの部品が1カ所でも破損したときには、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると故障や事故につながるおそれがあります。



製品を火の近くや屋外に放置しないでください。熱や雨水などでバックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。



お子さまをだっこ、またはおんぶする以外の目的では、使用しないでください。破損・故障の原因になります。

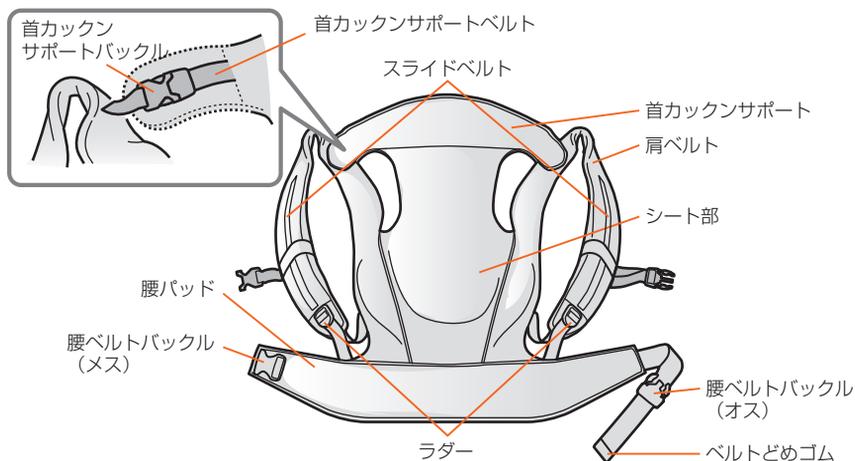


はずした状態のバックルの開口部に、お子さまが指を入れないように注意してください。すき間に指が入って抜けなくなったり、ケガをするおそれがあります。製品を使用しないときは、バックルをとめた状態で保管してください。

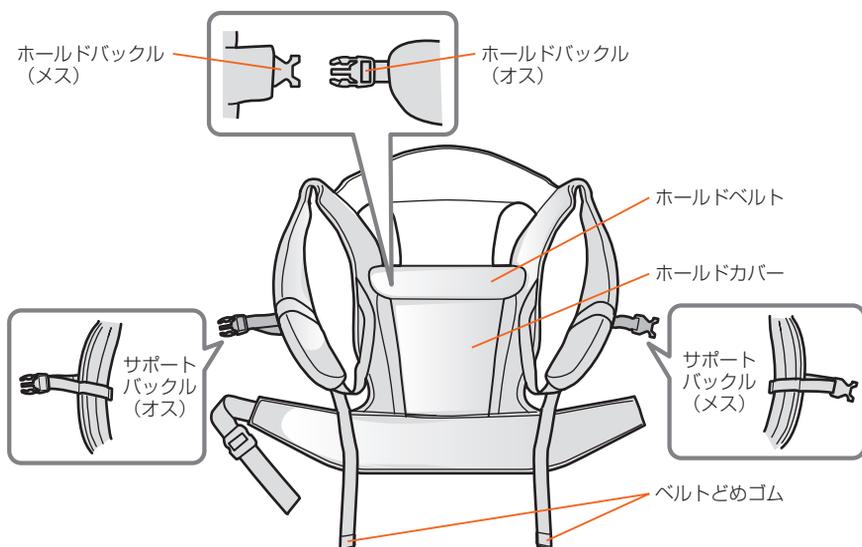


各部のなまえ

外側



内側

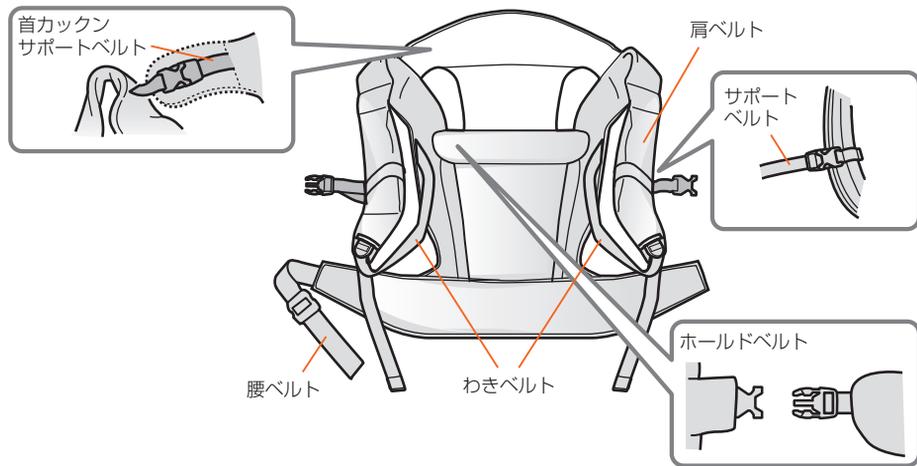


装着前の準備（タテ対面だっこ / おんぶ共通）

装着前にベルトの長さを調節する

タテ対面だっこやおんぶで装着する前に、装着しやすくなるように各ベルトの長さを調節してください。調節できるベルトの位置は下図の通りです。

取り付ける前に腰パッドがフィットするように、腰ベルトの長さを調節しておきます。



装着前の準備

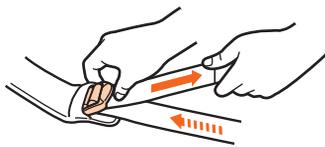
装着前にベルトの長さを調節する

ベルトの長さを調節する方法

下図のようにしてベルトの長さを調節してください。

※ここでは、わきベルトのイラストで説明しています。

短くするときは、ベルトのあまりを引っぱります。



長くするときはラダーを立てて、ベルトを引き戻します。



ベルトが引きにくいときは、図のようにラダーを立てて引いてください。

わきベルトは、タテだっこ・おんぶ時には子守帯を装着したままでも調節することができます。

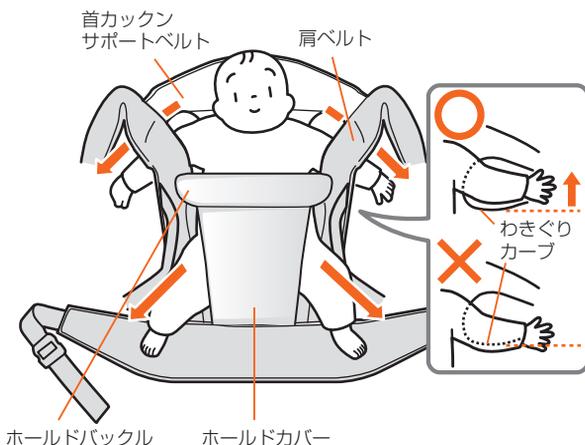


タテ対面だっこで使うには

くぐるだけ装着をする

最初にお子さまを子守帯に乗せてから、使用者の身体に取り付ける方法です。ベビーベッドやテーブルなどの安定した台がある場合に適しています。

1 お子さまを子守帯に乗せ、図のように両足と両腕を通しホールドバックルをとめる



警告

- お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。
- ホールドバックルを確実にとめてください。とめないで使用するとお子さまが落下する恐れがあります。

注意

わきぐりカーブより下にお子さまの腕を乗せて装着すると、お子さまのわきがうっ血するおそれがあります。

タテ対面だっこで
使うには

くぐるだけ装着をする

2 サポートバックルをとめる

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

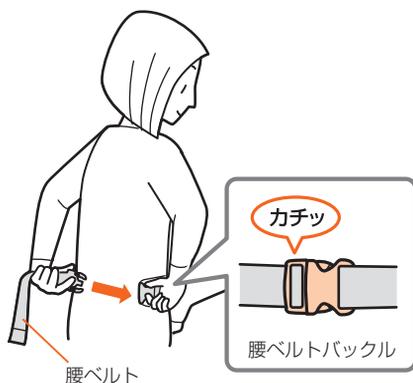


⚠️ 警告

サポートバックルは確実にとめてください。とめないで使用すると、お子さまが落下するおそれがあります。

3 腰ベルトバックルをとめる

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



ワンポイント

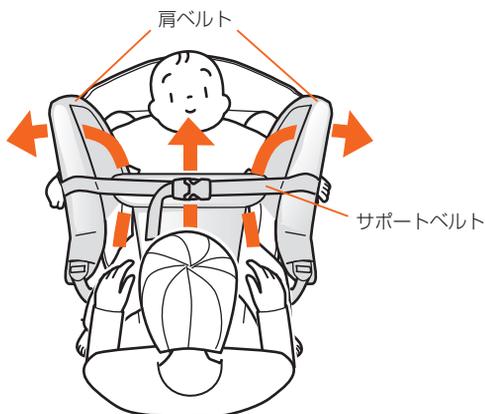


腰ベルトは、使用者が快適な位置に装着してください。負担を軽減するには、腰パッドをウエストより少し下の、腰骨の位置に装着するのがおすすめです。

タテ対面だっこで使うには

くぐるだけ装着をする

4 肩ベルトとサポートベルトの輪をくぐり、肩ベルトを肩にかける

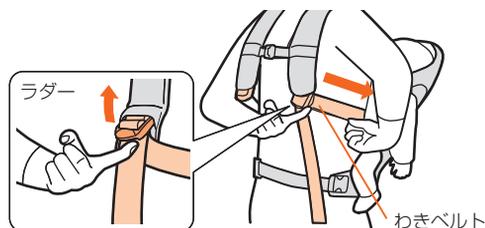


5 わきベルトの先端を矢印方向に引き、使用者の身体にフィットさせる

わきベルトのあまりは、左右同じ長さになるように調節してください。



長くするときはラダーを指で上に起こし、わきベルトを図のように引き戻します。

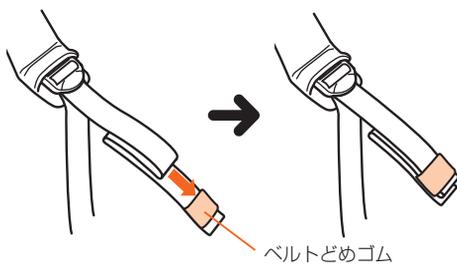


タテ対面だっこで
使うには

くぐるだけ装着をする

わきベルトがあまった場合は

図のようにベルトどめゴムでまとめることができます。



▶ 装着後は、必ず「装着状態をチェックする」(16 ページ) をご覧ください。

タテ対面だっこで
使うには

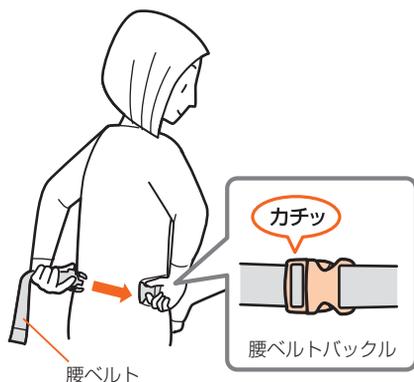
くぐるだけ装着をする

取り付けてから装着をする

使用者の身体に取り付けてから、本製品にお子さまを乗せる方法です。台がなくてもできる装着方法なので、お出かけ先などでの使用をおすすめします。

1 腰ベルトバックルをとめる

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



ワンポイント

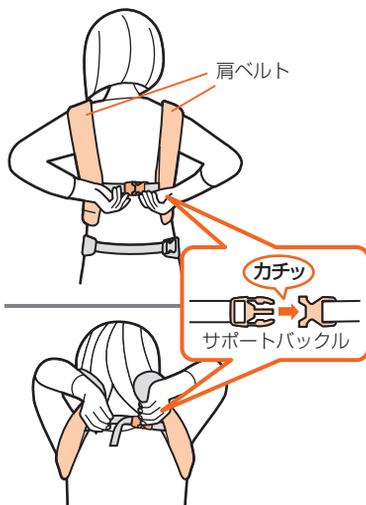
腰ベルトは、使用者が快適な位置に装着してください。負担を軽減するには、腰パッドをウエストより少し下の、腰骨の位置に装着するのがおすすめです。

タテ対面だつこで
使うには

取り付けてから装着をする

2 肩ベルトを肩にかけ、首の後ろまたは背中でサポートバックルを差し込む

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



警告

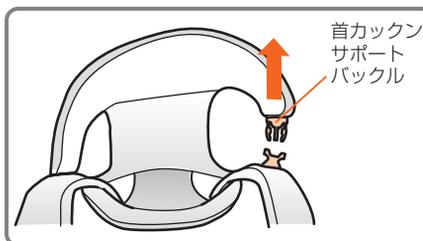
サポートバックルは確実にとめてください。とめないで使用すると、お子さまが落下するおそれがあります。

ワンポイント



サポートバックルがとめにくい場合は、先にバックルをとめてからベルトをくぐって腕を通し、子守帯を取り付けてください。

3 左右の首カックンサポートバックルをはずす

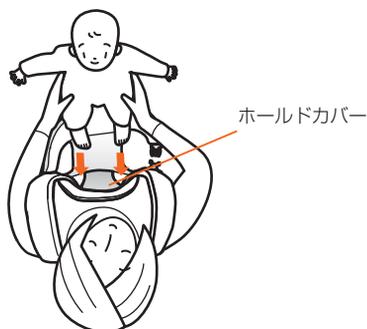


タテ対面だっこで使うには

取り付けてから装着をする

4 お子さまを子守帯に乗せ、両足を通す

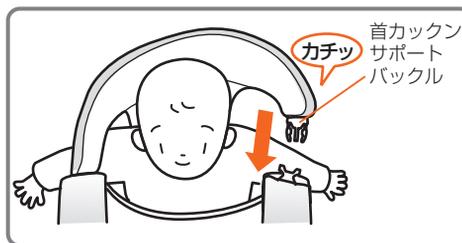
使用者が安全な場所に座った状態で、お子さまを向かいあわせに抱き上げ、子守帯に乗せます。お子さまの足をホールドカバーに通します。



お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。
(他の人に介添えをしていただくとより安全です。) 不安定な場所では、お子さまが落下するおそれがあります。

5 首カックンサポートバックルをとめる

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



6 わきベルトを、使用者の身体にフィットさせる

▶ わきベルトの調節方法は「くぐるだけ装着をする」手順5 (11 ページ) をご覧ください。

▶ 装着後は、必ず「装着状態をチェックする」(16 ページ) をご覧ください。

タテ対面だつこで
使うには

取り付けてから装着をする

装着状態をチェックする

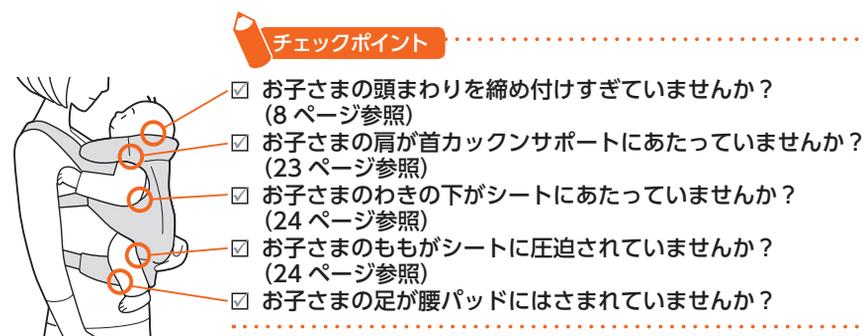
鏡などに姿を映し、だっこの状態を最適な状態にしてください。

使用者のチェックポイント

次の箇所は確実にとまっていますか？また、使用者の身体にフィットするように調節されていますか？



お子さまのチェックポイント



警告

- チェックポイントを守らないと、
- お子さまが落下するおそれがあります。
 - お子さまが窒息したり、こすれや傷を負うおそれがあります。
 - お子さまのわきやももがうっ血するおそれがあります。



注意

お子さまの頭で前方の視界がさまたげられないように調節してください。また、足元が見えにくくなることがありますので、歩行には注意してください。

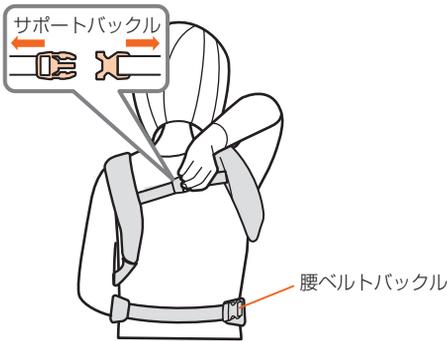
タテ対面だっこで使うには

装着状態をチェックする

タテ対面だっこのはずしかた

タテ対面だっこで装着時のはずしかたを説明します。安全な場所に座ってはすすようにしてください。

- 1 お子さまを支えながら、サポートバックルをはずして、左右の肩ベルトをはずす



- 2 腰ベルトバックルをはずす

- 3 足と腕を子守帯から抜き、おろす

ホールドバックルをはずし、お子さまの足をホールドカバーから抜いてください。

また、腕も子守帯から抜いて、抱き上げてください。

タテ対面だっこで
使うには

タテ対面だっこのはずしかた



おんぶで使うには

装着する

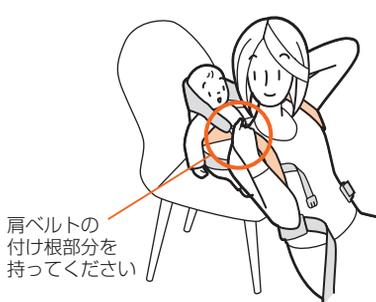
おんぶで使う場合には、最初にお子さまを子守帯に乗せてから背負います。

1 子守帯にお子さまを乗せる

▶ お子さまを子守帯に乗せて取り付ける方法については、「くぐるだけ装着をする」手順 1 (9 ページ) をご覧ください。

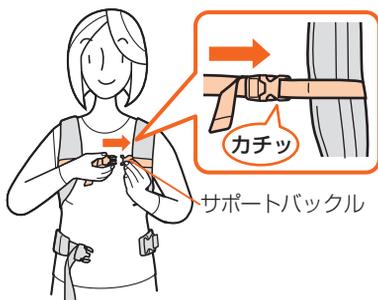
2 お子さまを背負う

お子さまを乗せて立ち上がるときは、肩ベルトの付け根部分をしっかり持ってください。図のように、他の人にお子さまを支えてもらいながら立ち上がると、より安全です。



3 サポートバックルをとめる

サポートベルトの長さや高さを適切に調節してください。



使用者が痛みや不快を感じたときは、サポートバックルの高さを調節して対応してください。それでも痛みや不快感があるときは、使用を中止してください。

4 腰ベルトバックルをとめる

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



警告

腰パッドでお子さまの足をはさまないように注意してください。
お子さまの足がうっ血するおそれがあります



5 わきベルトの先端を矢印方向に引き、使用者の身体にフィットさせる



▶ 装着後は、必ず「装着状態をチェックする」(20ページ)をご覧ください。

ワンポイント



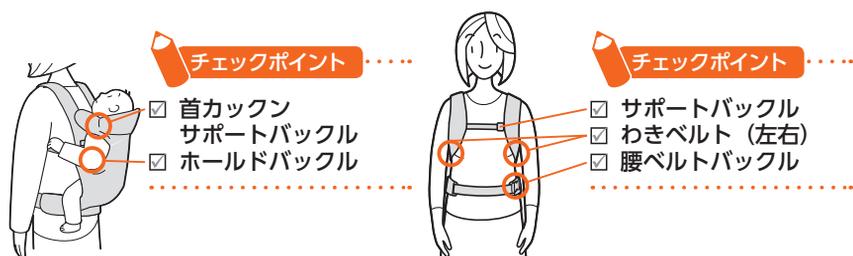
おんぶのときは、約 30 分ごとにお子さまの様子を確認してください。
おんぶしているときは、使用者からお子さまが見えませんが、特に低月齢のお子さまの場合は、約 30 分ごとにお子さまをおろして様子を確認するように心がけてください。

装着状態をチェックする

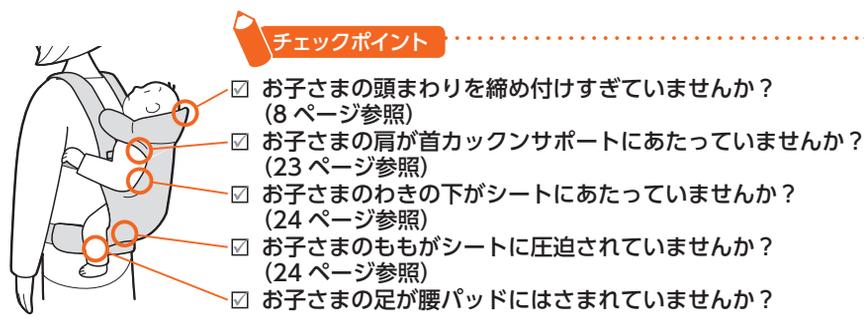
鏡などに姿を映し、おんぶの状態を最適な状態にしてください。

使用者のチェックポイント

次の箇所は確実にとまっていますか？また、使用者の身体にフィットするように調節されていますか？



お子さまのチェックポイント



チェックポイントを守らないと、

- お子さまが落下するおそれがあります。
- お子さまが窒息したり、こすれや傷を負うおそれがあります。
- お子さまのわきやももがうっ血するおそれがあります。

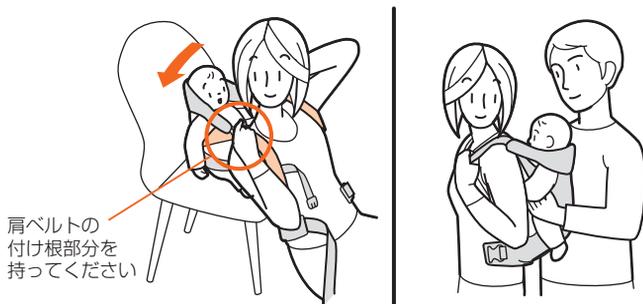
おんぶのはずしかた

おんぶで装着時のはずしかたは次の通りです。お子さまを安全な場所におろすようにしてください。

1 サポートバックルをはずし、腰ベルトバックルをはずす

2 お子さまを背中からおろす

図のように、他の人にお子さまを支えてもらいながらおろすと、より安全です。



肩ベルトの
付け根部分を
持ってください

3 足と腕を子守帯から抜き、お子さまをおろす

ホールドバックルをはずし、お子さまの足をホールドカバーから抜いてください。

また、腕も子守帯から抜いて、抱き上げてください。

首カクンサポートの使いかた

首を支えつつお子さまの視界を広げるには

首カクンサポートを外側に折りたたんで使うことができます。お子さまの視界が確保できない、お子さまが埋もれて見える場合などに調節してください。



タテ対面だっこの場合



おんぶの場合

ワンポイント



おんぶをするときはあらかじめ首カクンサポートベルトの長さや首カクンサポートの高さ位置を調節してください。
おんぶしてから使用者が調節することはできません。

眠ってしまったお子さまの頭をしっかり支えるには

首カクンサポートをのばしてください。



タテ対面だっこの場合



おんぶの場合

ワンポイント



首カクンサポートは通気性が確保されているのでお子さまの呼吸には支障ありません。

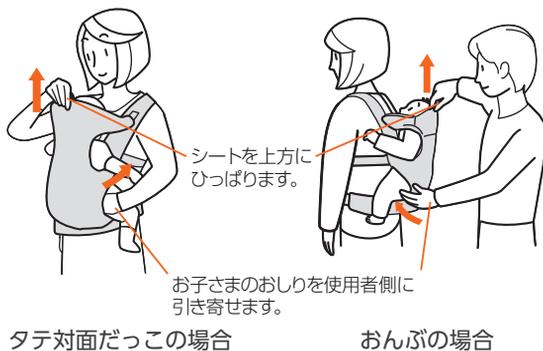
▶ 「Q&A 首カクンサポートの使いかた」(25 ページ) もご覧ください。

お子さまの位置を調節する

だっこやおんぶをした後に、お子さまの位置を調節する方法について説明します。

お子さまの肩が首カクンサポートにあたってしまう場合は

シートのみを上方に引っ張り、お子さまのおしりを使用者側に引き寄せて首カクンサポートとお子さまの肩のすき間を調節してください。



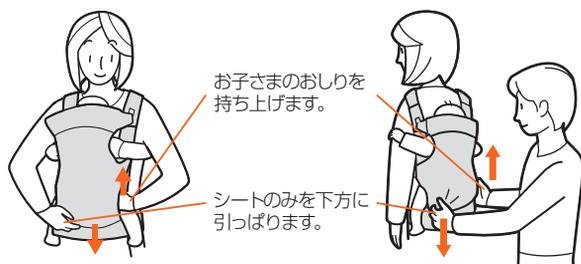
ワンポイント



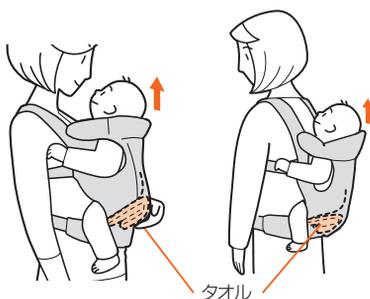
- お子さまが成長し、お子さまの身体の位置を調節しても肩があたる場合は使用をやめてください。
- 必要に応じてわきベルトの長さを調節してください。(8ページ参照)

お子さまのわきやももが子守帯のシートにあたってしまう場合は

シートのみを下方に引っ張り、シートとお子さまの身体のすき間を調節してください。



また、下図の場所に折りたたんだタオルを入れ、お子さまのおしりの高さを調節してください。

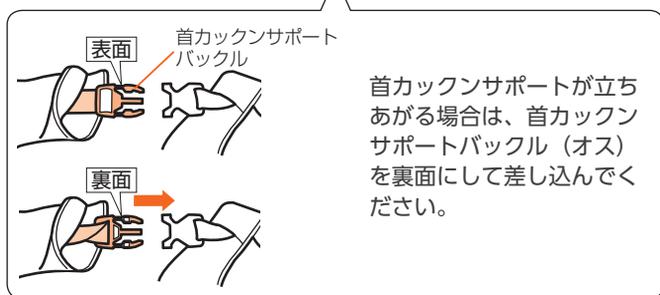
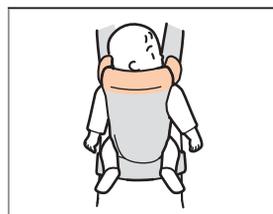
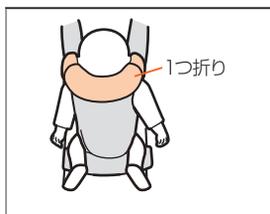
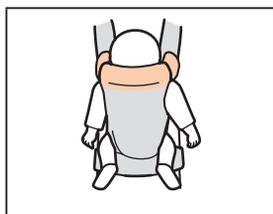


Q タテだっこ・おんぶ時に子供が埋もれて見えます。

A 首カクンサポートを折りたたんで高さを調節してください。使いかたは、次のとおりです。

首カクンサポートの使いかた

- お子さまの頭をしっかり支えたい場合は、首カクンサポートをすべて伸ばしてご使用ください。
- 1回折り返すと、お子さまの頭を支えながらお子さまの視界を広げることができます。
- 首カクンサポートで視界がさえぎられない身長のお子さまは、首カクンサポートを折る必要はありません。



ワンポイント



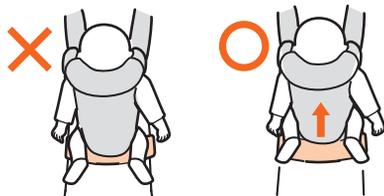
おんぶをするときはあらかじめ首カクンサポートベルトの長さや首カクンサポートの高さ位置を調節してください。
おんぶをしてから使用者が調節することはできません。

Q

タテだっこ・おんぶ時、肩に負担がかかります。

A

- 首カクンサポートベルトを短めに調節してください。
- 腰ベルトにすき間がないか確認してください。
すき間がある場合はベルトを締めなおしてください。
- お子さまのおしりの位置が腰ベルトより高くなるように調節してください。



肩ベルトの長さや、腰ベルトの位置を調節しなおしてください。またはお子さまの位置を調節してください。

- ▶ お子さまの位置の調節方法は「お子さまの位置を調節する」(23 ページ)をご覧ください。

Q

タテだっこ・おんぶ時、密着感が足りない気がします。

A

わきベルトと首カクンサポートベルトを短く調節することで、密着感を高めることができます。

- ▶ ベルトの長さの調節方法は「装着前にベルトの長さを調節する」(8 ページ)をご覧ください。

Q

タテだっこ・おんぶ時、ベルトのあまりが長くとれ下がります。

A

わきベルトはベルトどめゴムでまとめることができます。

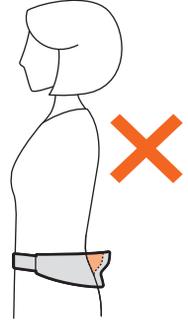
- ▶ わきベルトのまとめかたは「わきベルトがあまった場合は」(12 ページ)をご覧ください。

Q

タテだっこ・おんぶ時、腰パッドと使用者の身体の間にすき間ができてしまいます。

A

腰ベルトがゆるい状態でタテだっこ・おんぶすると、すき間ができることがあります。腰ベルトの長さを短く調節して、腰パッドと使用者の身体の間に、すき間ができないようにしてください。



お手入れ

本体のお手入れ

日常のお手入れ

- 洗濯は水またはぬるま湯で押し洗いし、形を整えて日陰で平干ししてください。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。

洗濯についてのご注意

- 色落ちすることがありますので、他の洗濯物とは別に洗ってください。また、つけ置き洗いも避けてください。
- 洗濯の際は中性洗剤をおすすめします。漂白剤・蛍光剤入りの洗剤は肌あれ、湿疹などの原因となりますので使用しないでください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。
- 洗濯表示、生地素材については、製品本体に縫製されております洗濯表示ラベルをご参照ください。



お子さまのよだれなどが生地に付きますと、生地がかたくなる場合がありますのでその際には早めに洗濯してください。
かたくなった生地でお子さまの肌を傷つけるおそれがあります。

点検とアフターサービスについて

- ご使用の際には、製品のほつれ、傷、やぶれ、バックルなど部品の破損がないか、確認してください。



上記を1ヵ所でも見つけたときには、すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると、故障や事故につながるおそれがあります。

- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ご使用中に子守帯の破損、異常、やぶれ、ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、ホールドカバーにある洗濯表示ラベル裏側をご覧ください。製品名・ロットNo.をお知らせください。
- 本製品の修理 / 部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があります。色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

SG マークの被害者救済制度

SG マーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、製品安全協会が事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。

子守帯の場合は、お買い上げ日より3年以内が有効期間となります。

●賠償についてのご注意

認定された製品そのものが故障したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害（人的損害）について賠償する制度です。



●製品の欠陥により事故が起きた場合

損害を被った消費者（お子さまなどの場合は、保護者）が、事故発生日から60日以内に下記までご連絡願います。

一般財団法人 製品安全協会
東京都台東区亀泉2丁目20番2号
ミサワホームズ三ノ輪 2階
TEL. (03) 5808-3300

●事故の届出に必要な項目

- ① 事故の原因となった製品現品
 - ・製品名称、ロット No. ・購入先、購入年月日
- ② 事故発生の状況
 - ・事故発生日月日 ・事故発生場所 ・事故発生状況
- ③ 被害の状況
 - ・被害者の氏名、年齢、性別、住所 ・被害の状況

品質保証書 コンビ 子守帯

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品名	ロットNo. (ホルドカバーにある洗濯表示ラベルの番号)	保証期間 お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
お客様 お名前		お買い上げ日 年 月 日
ご住所 〒	TEL	
販売店 店名	住所	TEL
修理メモ		

保証規定

- 1度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザにお送りください。
- 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
 - (a) プラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (b) 縫製品の傷ややぶれ、変色。
 - (c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - (d) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷。
 - (e) 本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (f) 本書のご提示がない場合。
 - (g) 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
 - (h) 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスは致しかねます。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
 - お買い上げ後、製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちに記入願います。
 - 万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - 品質保証書にご記入いただいた個人情報、は、故障・修理の確認、修理品の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。

コンビ製品をご購入いただいた方へ、知って得する情報です

コンビ製品&子育て情報サイト「コンビタウン」に会員登録すると、便利でお得なサービスがいっぱいです！

【主なサービス特典】

☆お得な情報が満載のメールマガジン

アンケート募集の他、イベントやポイントプレゼントのお知らせ、お得なコンビ製品のセール情報などをメールマガジンで会員の皆さまにお知らせします。

☆ポイントを貯めて、コンビミニでお買い物

コンビ製品の所有品登録やアンケートの回答、コンテンツへの応募などでコンビタウンポイントが貯まります。

貯まったポイントはコンビミニのお買い物ポイントとして使用可能！1ポイント=1円として使えます。

※詳しくは Web サイトをご覧ください。

●特典内容は変更されることがあります。ご了承ください。

その他にも会員ならではの特典をご用意しております。

ご入会は「コンビタウン」Web サイトのトップページからお願いします。

アクセスはこちら ⇒ <http://www.combibaby.com/>

コンビタウン

検索

コンビ株式会社

■公式ホームページ
■公式オンラインショップ

<http://www.combi.co.jp>
<http://www.combishop.jp>

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマーブラザにて対応いたします。

コンシューマーブラザ(Customer Service Center)

受付時間：10:00～17:00(日祝日、年末年始を除く)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田 271

■総合受付(各種ご相談)窓口 商品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 各種ご相談 / その他

TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

■部品販売(相談)窓口 部品購入のお問い合わせとご注文

TEL.(048)797-1001 FAX.(048)798-6109

コンシューマーブラザ(Customer Service Center) / 西日本担当

受付時間：10:00～17:00(土日祝日、年末年始を除く)

〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町 2-4-16

TEL.(06)6942-0379 FAX.(06)6942-0302

*コンシューマーブラザホームページ <http://www.combi.co.jp/cp/>